

# 福生市立中央図書館に ビジネス・しごと支援コーナーを設置！

情報提供からまちづくりへ

## ビジネス・しごと支援サービスは

新規事業の創出や個々の会社の拡大や転換、商店街の活性化などを進めるため、また就職活動を支援のためには関連する最新の情報が必要です。

図書館は、多様なメディアによる網羅的な情報のストックを持ち、職員による情報ナビゲーション機能もあり、ビジネスに関心のある人たち、就労を希望する人たちに向けた裾野の広いサービスが可能です。

ビジネス支援等は、商工会、地域振興課などが中心ですが、図書館の役割は情報支援の位置づけ

## 事業内容

- ・ ビジネス・しごと情報コーナーの設置による資料・情報の一元化
- ・ ビジネス・しごと関連図書の提供(約 2,000 冊)
- ・ ビジネス関連雑誌の購入(10 誌)
- ・ 国・都・市の関連行政資料の収集
- ・ ビジネス・しごと関連チラシ・パンフレットの収集
- ・ データベースの活用(日経テレコン 21)

## 実施予定

平成 23 年 10 月を予定

## 経 費

関連図書購入	500 冊 × 単価 2,000 円 = 100 万円	
コーナー設置備品	106 万 8 千円	
準備作業賃金	251 万円	
その他、消耗品	10 万円	事業経費 467 万 8 千円 (財源：緊急雇用創出事業基金)

## 他市の状況

多摩地区 26 市で、コーナー設置は 8 市、500 冊以上の本格コーナーの設置は立川市(600 冊)、府中市(2000 冊)、西東京市(1851 冊)の 3 市